

多地点合同メディカル・カンファレンス

毎月第④木曜日 17:30～18:30 開催 ※第5回は③週目、第6回は⑤週目に開催です。



赤丸のある回は日本がん治療認定医機構の単位対象プログラムです。
3回すべて出席すると3単位（新規申請）を取得できます。

※掲載情報は2026年2月20日現在のものです。最新情報・詳細は各回の広報ポスターにてご確認ください。

No.	日付	テーマ（仮）	企画施設 ● 座長 ○ 発表者
1	4/23	がん医療における医療者のメンタルヘルスと燃え尽き対策	■ 名古屋医療センター ○ 大西 秀樹（埼玉医科大学 精神腫瘍科 教授）
②	5/21	悪性腫瘍の治療方針決定における多職種カンファレンスの現状	■ 山口県立総合医療センター ○ 田島 邦彦（消化器内科/腫瘍内科医師） ○ 名和田 幸介（がん専門薬剤師） ○ 小川 佐知子（緩和ケア認定看護師） ● 井岡 達也（山口大学医学部附属病院腫瘍センター 診療教授）
③	6/25	市中病院におけるルタテラ導入の試み	■ 岩手県立中央病院 ○ 城戸 治（感染管理部次長兼消化器センター長兼臨床検査科長） ○ 似内 美紀（主任看護師） ○ 千葉 依吹・岡道 裕二・細野 綾乃（診療放射線技師） ● 青木 昌彦（弘前大学大学院医学研究科 教授）
④	7/23	婦人科がんの組織内照射診療における院内診療体制整備	■ 長崎大学病院 ○ 石井 浩二（麻酔科/緩和ケアセンター） ○ 中村 太祐（放射線科） ○ 笹口 江里子（看護部） ● 芦澤 和人（長崎大学医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学 教授）
5	9/17	リキッドバイオプシーの臨床応用	■ 宮城県立がんセンター ● ○ 安田 純（発がん制御研究部 部長） ○ 青木 修一（東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野） ○ 西塚 哲（岩手医科大学 医歯薬総合研究所）
6	10/29	胃がん周術期における体組成測定の意義	■ 新潟県立がんセンター新潟病院 ● ○ 會澤 雅樹（消化器外科 部長） ○ 小松 優（消化器外科 医長） ○ 長橋 拓（栄養科） ○ 市川 寛（新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器・一般外科）
7	11/26	埼玉県立がんセンター放射線診断科における在宅読影システムの導入経緯と現状	■ 埼玉県立がんセンター ● ○ 女屋 博昭（放射線診断科 部長） ○ 鈴木 聡子（放射線診断科 医長） ○ 土岐 篤（NEC）・樋口 義雄（事務局 医事担当） ・佐々木 達也（富士フィルムメディカル株式会社）
8	12/24	肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬を用いた術前治療	■ 東京都立駒込病院 ● ○ 中川 加寿夫（呼吸器外科 部長）
9	1/21	核医学診断と核医学治療の現状	■ 岐阜大学医学部附属病院 ● ○ 金子 揚（放射線科 特任准教授） ○ 河合 信行（放射線科 講師） ○ 前田 峻秀（放射線科 臨床助教）
10	2/25	①当院における放射線検査外来の取り組み ②プレアナリシスを含めた遺伝子検査の運用	■ 国立がん研究センター中央病院 ○ 北川 まゆみ（放射線安全管理室 室長） ○ 林 智晶（臨床検査科）
11	3/25	遺伝性腫瘍に対する生殖医療	■ 千葉県がんセンター ○ 横井 左奈（遺伝子診療科 部長）

『多地点合同メディカル・カンファレンス』は全国のがん診療レベルの向上を目的とした医療従事者のためのカンファレンスです。全国のがん診療連携拠点病院を中心に定期的を開催しています。

【お問合せ】多地点カンファレンス事務局 telemed-admin@ncc.go.jp

多地点合同
メディカル・
カンファレンス